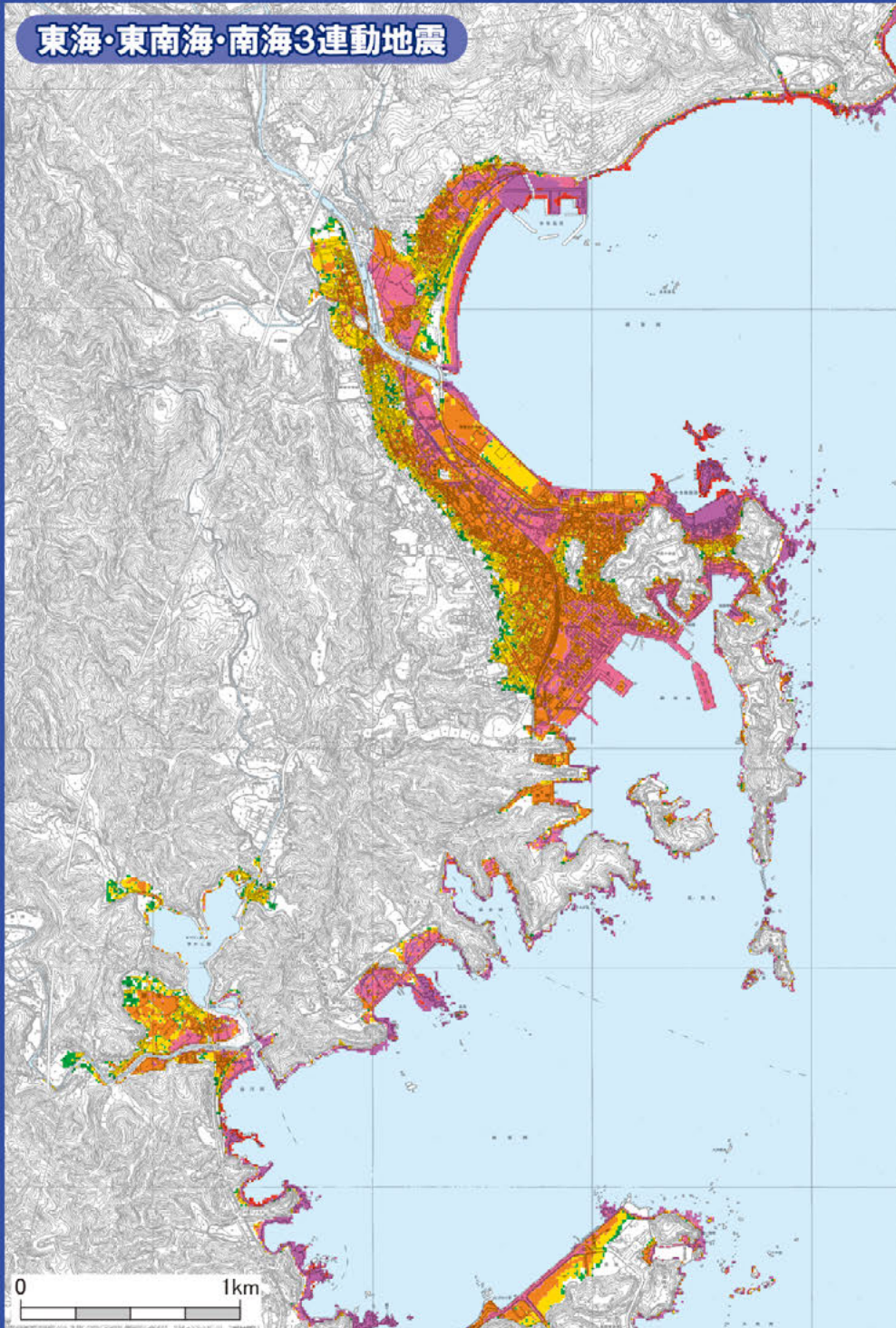


津波 ハザードマップ



津波避難の3原則

- 津波警報が解除されるまで絶対に戻らない!
- 1 想定にとらわれるな**
ハザードマップに掲載している津波の浸水域などの情報は、あくまでひとつの「想定」です。実際の地震や津波が想定通りになるとは限りません。
 - 2 最善をつくせ**
実際にどこまで浸水するかといったことは、事前にはわかりません。その時に考えられる最善を尽くして、あきらめず避難しましょう。
 - 3 率先避難者たれ**
家族が離れたところにいる場合、迎えに行こうとすると避難が遅れてしまいます。自分ひとりで避難しましょう。率先して避難することで、周囲の人の避難を促すことにつながります。



津波の特徴と避難のポイント

地震・津波はいつ、どこで発生するかわかりません。津波が到達するおそれがある場所にいるときは、できるだけ早く、高いところへ逃げる必要があります。津波の特徴を知り、身を守るためのポイントをしっかりと確かめておきましょう。

恐るべき津波の破壊力
普通の波(波道)と違い、津波は海底地盤の上下による海水全体の動きのため、海底から海面までのすべての海水が巨大な水の塊となって沿岸に押し寄せ、その破壊力は凄まじいものとなります。引き波も長時間にわたり引き続けるために、家屋などが一気に海中へと引き込まれてしまいます。

津波の速度は速い
津波の陸上をさかのぼる時の速さは、時速30km程度になります。これはオリンピックの短距離走者並みの速さです。津波が見えてから、走って逃げ切ることは非常に困難です。

津波は繰り返し来襲する
津波は繰り返し襲ってきます。また、最初の波が最も大きいとは限りません。一度波が引いても、津波注意報が解除されるまでは気を抜かず、避難を続けましょう。

津波は河川を遡る
津波は河口から侵入し、何キロメートルも上流に遡(逆流)することがあります。遡上した津波が、河川堤防を越えて沿川地域に大きな被害をもたらすことがあります。

引き潮があるとは限らない
津波は引き潮から始まるとは限りません。よく、津波の前には引き潮があると言われていますが、地震の種類や震源付近の地形などの影響によっては、いきなり津波が襲ってくる場合があります。

津波避難先の安全レベルについて

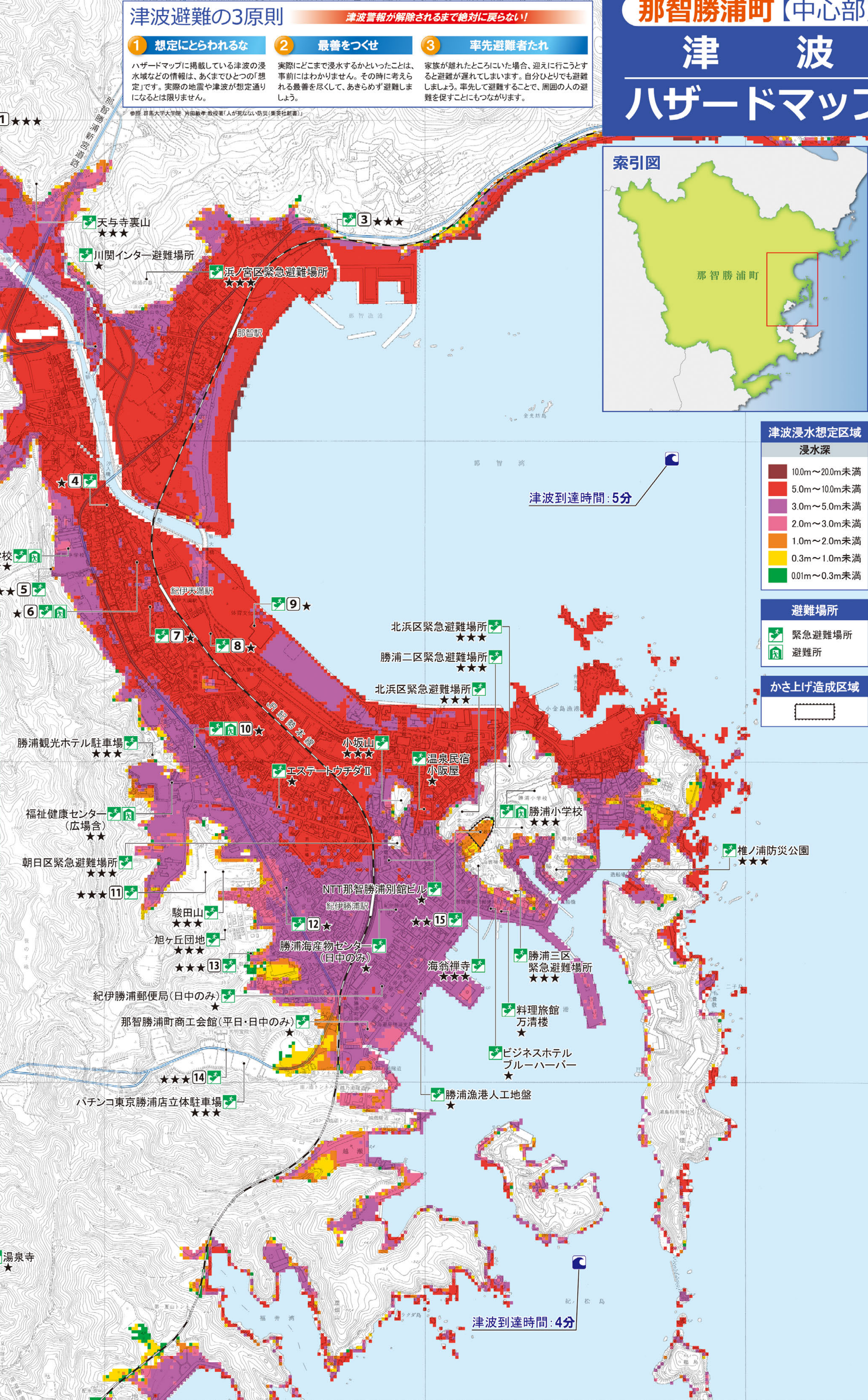
和歌山県では、避難場所などについて、各地区単位で緊急避難先レベル(1～3)を設定するなどの対策を行っています。

- ▶まずは、レベル3をめざして逃げてください。レベル3に避難する時間がない時はレベル2へ。
- ▶浸水の危険がある地域でレベル2-3に避難する時間がない時はレベル1に逃げてください。

| レベル1 ★ | レベル2 ★★ | レベル3 ★★★ |
|--|---|------------------------------------|
| 浸水の危険性がある地域で、避難場所が浸水する危険性がある施設を、「レベル2-3」へ避難する余裕がない場合の緊急避難先として指定。 | 浸水の危険性がある地域で、海から離れた場所にあり、避難場所の高さまで浸水しない施設を、「レベル3」へ避難する余裕がないときの緊急避難先として指定。 | 浸水の危険性がない地域に、より標高が高くより離れた安全な場所を指定。 |

| No | 名称 | 安全レベル |
|----|------------------|-------|
| 1 | 飛鳥神社裏山 | ★★★ |
| 2 | 那智の郷 郷土館 | ★★★ |
| 3 | 国道42号 赤色の浜方面 | ★★★ |
| 4 | 天高保育園 | ★★ |
| 5 | 那智中学校裏山 | ★★★ |
| 6 | 天高公民館 | ★★ |
| 7 | 天高倉庫 | ★ |
| 8 | 天高地区津波避難タワー | ★ |
| 9 | 体育文化会館避難階段 | ★ |
| 10 | 町民センター | ★ |
| 11 | 消防・防災センター | ★★★ |
| 12 | 新宮信用金庫 勝浦支店 | ★ |
| 13 | 町立温泉病院駐車場 | ★★★ |
| 14 | 国道42号 湯川トンネル方向 | ★★★ |
| 15 | 勝浦小学校緊急避難場所 | ★★ |
| 16 | ゆりの山温泉付近三叉路 | ★★★ |
| 17 | 国道42号 グリーンピア南紀方面 | ★★★ |

南海トラフの巨大地震



津波到達時間とは、和歌山県の津波浸水想定の結果による、1mの水位変動が発生する最短の時間です。

津波に関する警報と注意報

津波による災害の発生が予想される場合には、気象庁より「大津波警報」「津波警報」「津波注意報」が発せられます。これまで8段階で発表している「予想される津波の高さ」について、被害との関係や、予想される高さが大きいほど誤差が大きくなることを踏まえ、5段階に集約しました。

| 津波警報等の発表 | 予想される津波の高さ | | とるべき行動 | 想定される被害 |
|----------|-----------------|------------|--|---|
| | 数値での発表 | 巨大地震の場合の発表 | | |
| 大津波警報 | 10m超 (10m>高さ) | 巨大 | 沿岸部や川沿いにいる人は、高台など安全な場所へ避難してください。津波は繰り返し襲ってくるので、津波警報が解除されるまで安全な場所から離れないでください。 | 木造家屋が全壊・流失し、人は津波による流れに巻き込まれる。 |
| 津波警報 | 10m (5m<高さ≤10m) | | | |
| 津波注意報 | 5m (3m<高さ≤5m) | | | |
| 津波警報 | 3m (1m<高さ≤3m) | 高い | ここなら安心と思わず、より高い場所を目指して避難しましょう! | 標高の低いところでは津波が襲い、浸水被害が発生する。人は津波による流れに巻き込まれる。 |
| 津波注意報 | 1m (20cm≤高さ≤1m) | (表記しない) | 海の中にいる人は、ただちに海から上がって、海岸から離れてください。津波注意報が解除されるまで海に近づいたり戻らないでください。 | 海の中では人は速い流れに巻き込まれる。小型船舶が転覆する。 |

●震源が陸地に近いと津波警報が関心合っていない場合があります。「揺れたら避難」を徹底しましょう。
●津波は沿岸の地形などの影響により局所的に予想より高くなる場合があります。より高い場所を目指して避難しましょう。
●地震発生後、予想される津波の高さが20cm未満で被害の心配がない場合、または津波注意報の解除後も海面変動が継続する場合には、「津波予報(若干の海面変動)」を発します。

津波警報等のサイレン音について

和歌山県では、津波警報や津波注意報が発令された場合、警報音として下記のようなパターンでサイレンを用いた放送を行います(※和歌山県で統一したサイレン音です)。

| 大津波警報 | 津波警報 | 津波注意報 |
|----------------------------|----------------------|------------------------|
| サイレン吹鳴時間 3秒 2秒 3秒 2秒 3秒 | サイレン吹鳴時間 5秒 6秒 5秒 | サイレン吹鳴時間 10秒 2秒 10秒 |
| メッセージ 無音時間 | メッセージ 無音時間 | メッセージ 無音時間 |

サイレン音を聞いた場合は、すぐに高台等の安全な場所に避難しましょう!!